

2004年7月21日

応援します安心の家づくり
住宅FC No.1 企業
アイフルホーム 創業20周年で10万棟達成

株式会社アイフルホームテクノロジー

株式会社INAXトステム・ホールディングスの㈱21世紀住宅研究所傘下で、在来木造住宅No.2の年間棟数実績を持続する住宅FC No.1企業、株式会社アイフルホームテクノロジー（住所：東京都墨田区両国 2-10-14 / 電話 03(5624)1500 / 代表取締役社長：福本進）は、この6月末をもちまして延べ契約棟数が10万棟を達成いたしました。

アイフルホームは1984年5月15日の創業以来、20周年を迎える本年6月に10万棟の実績を達成しました。

創業時に「より良い家を、より多くの人に、より合理的に」という企業使命を掲げ、それまでの日本の住宅業界の供給プロセス全体を見直し、FC制度を導入することで、合理化を推し進め、省コスト住宅を実現し市場参入しました。

参入から7年目には株式を店頭公開し、9年目（1993年）以降は在来木造部門では年間シェア第2位の実績を持続しております。

創業後の10年間は、まさに「価格革命」への挑戦として、品質を向上させつつ価格を極力据え置くという基本姿勢で展開しました。

ついで、1996年「パラス」の新発売を機に、「品質革命」への挑戦を始動しました。住宅の性能品質の向上ばかりでなく、とくに消費者保護の視点に立った「完成引渡保証」「地盤生涯保証」「第三者機関の検査」「所得補償」「60年長期定期点検」「60年継続保証」など様々な保証制度を充実させました。

そして、20周年を迎える本年1月より新たな挑戦として、「自由選択革命」を推進しています。つまり省コスト化を図るために、部材、資材の標準化が商品の規格化を招き建主側の選択範囲を狭いものにしがちな状況を排するために、注文住宅の持つ自由さと、規格型住宅の持つ合理性を融合した住宅の新しいオーダー方式「カスタム・プロデュース・ハウジング・システム」を開発しました。

新システムは、プロが責任を持って担当する住宅の基本構造部分「基礎及びEHスケルトン（屋根・外壁・階段等）」と、ユーザーの自由意志を出来る限り反映する仕様部分を「デ

ザインエントリー（内部仕上げ材・収納・住宅設備・建具・外部意匠など）」とに区分したものです。

これによって、基本仕様プラスアレンジ工事というこれまでの価格表示を一新して、「基礎及びEHスケルトン」の価格をまず明示し、さらに自由選択が可能な「デザインエントリー」部分の価格を細かく明示する、見積もり方式が可能となりました。したがって、お客様は自分流のこだわりをもって本当に必要な品質や設備などを予算に応じて形にできるシステムとなっています。

こうした方式は、お仕着せの商品をきらい、自分表現にこだわる団塊のジュニア層に対して、高い評価を受けています。

また、特に家族のコミュニケーションを大切に、子育て世代である20～30代の、初めて家を建てる夫婦のために、リビング階段やオープンキッチン、DENコーナーなどを施したプランで、長く住むことができる安心の保証もついた「the EYES ふれあい家族」を発表しました。

まさに10万棟の達成は、アイフルホームの安心の家づくりへの挑戦の20年が、住宅を「より良い家を、より多くの人に、より合理的に」供給しつづける企業として、社会的に実証できたひとつの証として自負いたすものです。

アイフルホームは、良質な住宅を安心して購入して頂くために、これからも30代を中心とする若い住宅取得者層に向け、商品の開発、供給システムの開発と挑戦を続けていく所存です。今後、近い将来に年間1万棟体制を実現したい考えです。

住宅FCNo.1の表現については、住宅産業研究所調べの資料に基づきます。

10万棟達成までの経緯は以下のとおりです。

1984年5月	アイフルホーム設立
1991年8月	累計契約数10,000棟達成
1996年4月	価格を超えた品質の住まい「パラス」発売
1997年9月	累計契約数50,000棟達成
1999年1月	累計契約数60,000棟達成
2000年2月	累計契約数70,000棟達成
2001年5月	累計契約数80,000棟達成
2002年11月	累計契約数90,000棟達成
2004年1月	どこまでも自分を表現できる家「the EYES」発売
2004年6月	累計契約数100,000棟達成

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社アイフルホームテクノロジー

03-5624-1533

マーケティング部

高柳・山口